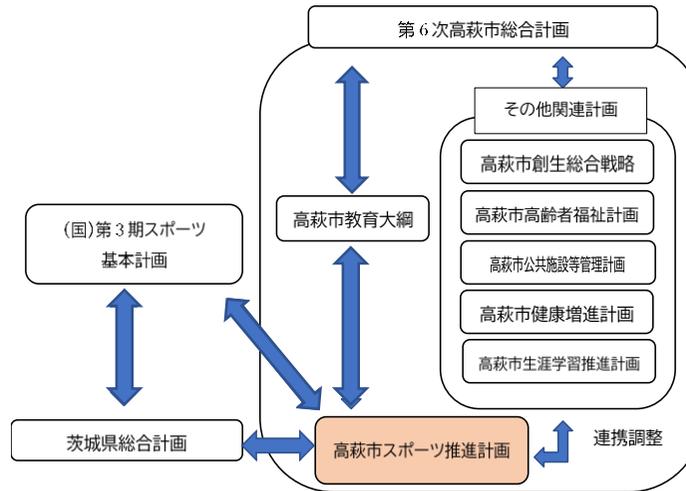


計画策定の趣旨

本市における人口減少・高齢化率の増大、国体・オリンピック、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う新たな生活様式の普及・定着、さらには教員の働き方改革への方策となる「学校部活動の地域移行」など、スポーツを取り巻く環境はめまぐるしく変化をしています。また、老朽化している市内各スポーツ施設の対応についても検討が必要な時期を迎えています。

以上のことから、高萩市におけるスポーツに関する事業を体系化し、総合的に推進していくことを目的として「高萩市スポーツ推進計画」を策定することとしました。

計画の位置づけ



本計画におけるスポーツの定義

本計画では、スポーツをより身近なものとして楽しみ、人類共通の文化として親しむことのできるように、「スポーツは世界共通の人類の文化」であるとともに「心身の健全な発達、健康及び体力の保持増強、精神的な充足感の獲得、自立心その他の精神の涵養等を行うために個人または集団で行われる運動競技その他の身体活動」との認識を踏まえ、スポーツの概念を幅広く捉えます。

いわゆる競技スポーツだけではなく身体を動かす遊び・レクリエーション、ウォーキングや体操、トレーニングやジョギングなどの健康づくり、介護予防のための運動、自然に親しむアウトドア活動なども含めて自発的に楽しむ身体活動全てをスポーツとして捉えます。

本市のスポーツを取り巻く現状

☆社会情勢の変化

- 新型コロナウイルス感染症の影響
- スポーツにおけるICT技術の革新
- 人生100年時代の到来
- SDGsの達成への目標

☆政策動向の変化

- 《国》○ 第3期スポーツ基本計画の策定(R4~R8)
- ・スポーツを「つくる／はぐくむ」
 - ・「あつまり」、スポーツを「ともに」行い、「つながり」を感じる
 - ・スポーツに誰もが「アクセスできる」
- 《県》
- ・ジュニア選手の発掘・育成
 - ・プロスポーツクラブ等との連携
 - ・総合型地域スポーツクラブの活性化
 - ・都市公園の魅力向上県営体育施設の整備
 - ・スポーツ等を利用した楽しい生活の創出

☆市のスポーツの現状

- ・人口減少、超高齢化社会の到来
- ・スポーツ大会の参加チームの減少
- ・スポーツ少年団の登録人数の減少
- ・スポーツ施設の老朽化(3施設竣工50年前後)

☆市民のスポーツ行動・意識の現状

- ・スポーツの実施率週3回以上20.1%
- ・週1回以上56.4%
- ・働き盛り・子育て世代のスポーツ実施率が低い
- ・1番実施されているスポーツは「ウォーキング」



現状からみた課題

- ・人生を通して市民がスポーツを楽しむことのできる制度体制づくり
- ・スポーツに触れる機会をより多くするための仕組みづくり
- ・市民が充実したスポーツを実施できる施設の修繕と情報提供の効率化
- ・本市を取り巻く環境の変化に伴うスポーツの在り方等を踏まえた取り組みの推進



基本理念

いつでも いつまでも誰もが **スポーツ**で
笑顔はぐくみ 発展するまち **たかはぎ**



計画の期間

本計画は、令和5（2023）年度から令和9（2027）年度の5ヶ年計画とします。
なお、計画最終年度である令和9年度には、本計画を踏まえて新たな計画の策定作業を行うものとします。（計画期間であっても必要に応じて内容の一部を見直す場合があります。）

基本方針	基本施策	取組み
I 生涯に渡るスポーツ活動の推進 目標指標：成人の週1回以上のスポーツ実施率、成人の年1回以上の実施率	1 子供の健康な体づくり	①基本的な運動動作や体力向上のための取組 ②スポーツへのきっかけ提供 ③子供の基礎体力の向上
	2 小中学生のスポーツ推進	①週末部活動の地域移行 ②日頃の練習の成果を披露する場づくり
	3 成年スポーツの推進	①子育て・働き盛り世代へのスポーツに親しむ機会の提供 ②中学卒業後もスポーツを継続する環境の提供
	4 高齢者スポーツの推進	①高齢者へのスポーツに親しむ機会の提供 ②スポーツでの生きがいづくりへの支援
	5 競技スポーツの推進	①市内優秀競技者への支援 ②市内優秀競技者と市民とのふれあいの場の構築 ③情報提供
II スポーツに取り組む環境の充実 目標指標：スポーツ指導者数の把握と増加	1 総合型地域スポーツクラブの設立	①情報収集 ②スケジュール管理
	2 スポーツ指導者の育成・充実	①潜在的なスポーツ指導者の発掘 ②次世代の指導者の育成 ③市独自の研修会の開催
	3 スポーツ協会・スポーツ少年団・スポーツ推進委員協議会の連携強化	①縦横の連携を醸成するため交流イベントの実 ②活動環境の整備
	4 多様性への対応	①障がい者のスポーツ環境の整備 ②女性が取り組みやすい環境の整備・スポーツ参画者の増加
III ニーズに応じたスポーツ施設の充実 目標指標：施設に応じた整備内容とスポーツ利用事例の増加	1 スポーツ施設・設備の充実	①市民球場の維持 ②市民体育館の整備等 ③高浜スポーツ広場の改修 ④サッカー場の維持等 ⑤ウォーキング環境の整備
	2 スポーツ施設の有効活用	①スポーツ施設以外の施設の活用 ②学校施設再編後の施設の活用 ③民間の活用
	3 スポーツにおけるDXの推進	①施設予約システムの導入 ②総合型地域スポーツクラブにおけるDXの導入
IV スポーツによる地域づくり 目標指標：スポーツイベントの参加者数	1 スポーツを活用した地域活性化	①高萩市に特徴的なスポーツ推進による郷土愛・一体感の醸成 ②新たなイベントの企画・実施と既存イベントの見直し ③経済効果につながるシステムの構築
	2 情報提供・発信の充実	①効果的な広報媒体の活用 ②提携してるプロスポーツチームとの連携
	3 民間活用の推進	①イベント開催の委託やデータ・アプリの活用などソフト面の充実 ②施設管理、DXの推進などハード面の充実
V 計画推進体制の確立	1 計画の進行管理	①計画管理体制の構築 ②進行管理
	2 適正な財政管理	①新たな財源の確保 ②効果的な歳出の検討